



日本検査機器工業会

〈略称：検機会〉



Japan Inspection Instruments Manufacturers' Association
<http://www.jima.jp>

1 ごあいさつ

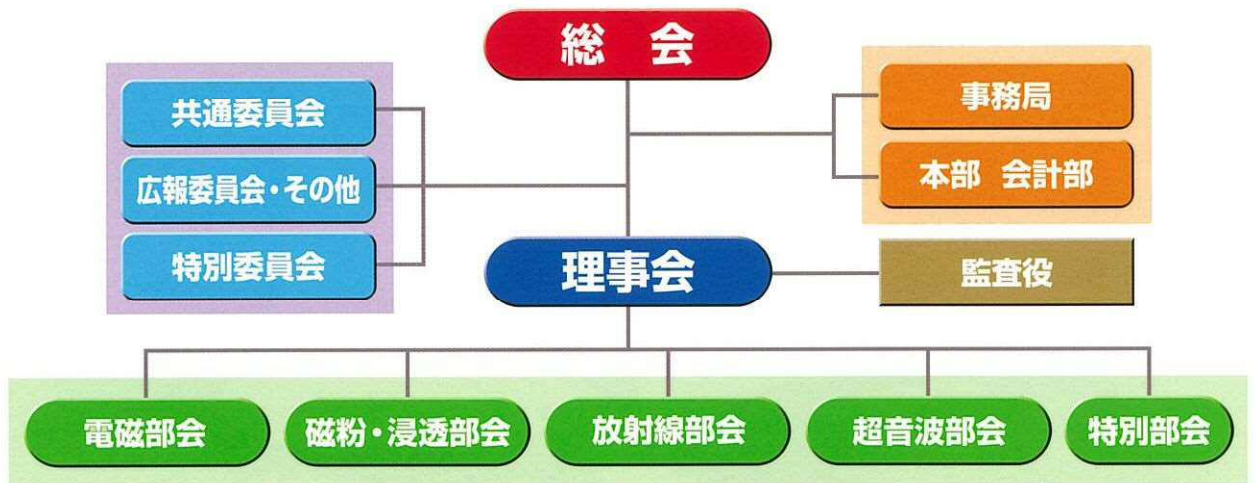
近年の日本は輸出立国として経済大国の地位を築き上げてきました。この輸出の原動力は品質の良さにあり、その背景には高度な検査技術があったからに他なりません。これに伴い充実された社会資本・設備の安全確保にも検査機器が活躍しています。このような重要な役割を担う検査技術は、日本経済と人々の安全を支えています。放射線・磁気・浸透・渦流・超音波などの手法別に設立された製造者協議会を経て併合設立されたのが日本検査機器工業会です。ISO・PL法などによる品質向上の認識は高まっています。規格・試験片の標準化、品質・安全性の確保、技術の向上等を図ることにより製造物・建造物など国民が安心して利用できる製品・環境作りに寄与し、もって国民の利益向上に貢献する所存です。関係官庁並びに業界の皆様のご理解とご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2 事業内容

日本検査機器工業会は下記の事業を行います。（日本検査機器工業会定款抜粋）

- (1) 検査機器及びその関連資材に関する規格の作成及び標準化の推進
- (2) 検査機器の品質及び安全性並びに技術の向上に関する調査研究
- (3) 検査機器の生産、流通及び貿易の増進並びに改善
- (4) 検査機器に関する展示会及び技術指導などに関する講習会、研修会の開催並びに参加
- (5) 検査機器に関する法令、基準等の周知徹底及び行政施策に対する協力
- (6) 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な付帯事業

3 日本検査機器工業会 組織図



4 委員会活動

それぞれの各部会に下記の委員会を設置して活動を行っていきます。

市場統計調査委員会： 検査機器の市場規模及び動向の把握のために毎年の分野別売上規模を調査、集計します。各社の個別売上は表に出ないように集計を行い、正確な入力から精度の高い集計を実現しています。尚、集計データは会員以外には公表していません。

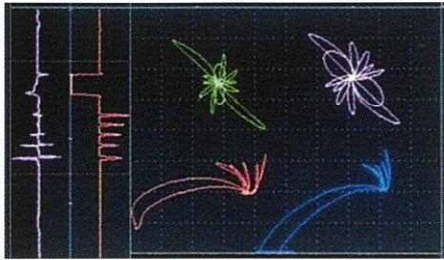
規格検討委員会： 規格の調査、立案、制定ならびに用語の統一を計り、ユーザーの混乱を解消し検査機器の円滑な使用を促します。

P L 委員会： 安全な使用を促すために業界の基準統一と取り扱いの整合を図ります。統一表示方式の取り決めやシールの共同制作を行います。

試験片製作委員会： 各検査装置の基準試験片を開発・製作し、検査装置の定量的評価を実施致します。

5 検査機器の用途

電磁検査機器



電磁検査機器は渦流・漏洩磁束など電気を応用した高速検査が可能な検査機器です。

検査の対象となる材料は電気を通す導電体になり、製造時では、線・棒・管・板の素材探傷として、また加工後では、部品探傷・異材弁別検査などに使われています。

保守検査では、原子力・航空機・プラントなどの検査に使われています。導電率測定、物性検査、膜厚測定、金属探知、地雷探知にも利用されています。

磁粉・浸透検査機器

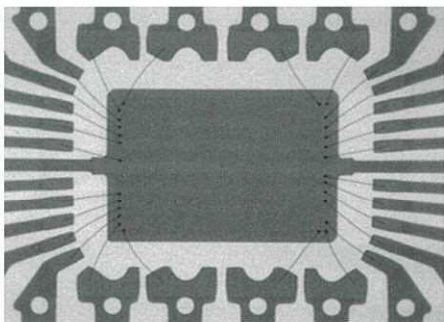


磁粉探傷検査は、磁気を利用して表面の欠陥を検出することができます。

鉄鋼一次素材から自動車部品、航空機部品、車両部品など、幅広い品質管理に利用できます。

浸透探傷検査は、検査物の材質を問わず、表面欠陥や貫通欠陥を見つけ出す方法です。鉄鋼素材、航空機エンジン部品、ロケット部品、半導体、新素材、プラントなどの検査に幅広く利用されています。

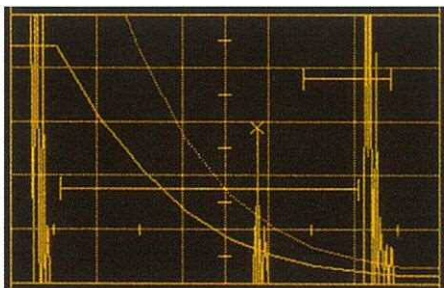
放射線検査機器



放射線検査機器は、X線あるいはγ線の各種の性質を利用した検査機器です。

写真作用を用いたX線フィルム撮影装置、回折現象や蛍光X線を利用した分析装置、透過吸収作用を用いた放射線厚み計測装置、蛍光作用や電離作用を利用した放射線検出器と画像処理装置を組み合わせたTV透視装置やCT装置などがあります。これらの装置は、鉄鋼、半導体、プリント基板、食品検査などに幅広く利用されています。

超音波検査機器



超音波検査機器は、直進性が高い超音波の特性を利用して、検査物の内部・裏側まで簡単に透過できる検査機器です。

製造工程における内部欠陥、割れ、溶接不良、接着不良の検出、材料判別、物性検査、厚さ・寸法測定などに幅広く使用されています。保守の分野でも広い用途で使用され、安全を担っています。

超音波探傷器、超音波厚さ計、超音波音速計、超音波硬度計の単体装置から、オンライン用システムまで豊富な実績と共に取り組んでいます。

特別部会

AE、レーザー、光学、歪みゲージ等のその他の検査機器



入会のお問い合わせは事務局まで

日本検査機器工業会

Japan Inspection Instruments Manufacturers' Association

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2-5 九段ロイヤルビル 3F
TEL03-3288-5080 FAX03-3288-5081
E-mail info@jima.jp URL <http://www.jima.jp>